マンガ学部 マンガ学科

キャラクターデザインコース

マンガ表現「キャラクター実作」

問題 問題文を読んで、指定されたA4サイズの画用紙にイラストを描きなさい。また、完成した作品のセールスポイントを文章 (300~400字)で述べなさい。

下記を参照

時間 180分

支給材料 画用紙(A4)、アイデアスケッチ用紙(A4)、原稿用紙(A4)

イラストをプロとして描く場合には、必ず誰かからの依頼で描くことになります。そしてその依頼者がどんなユーザー層に、どんなことを伝えたいの かをくみ取って、それに沿って絵の内容を考えなくてはなりません。たとえばアクション・シーンを描くなら躍動感やスピード感がきちんと表現され ているか?キャラクターは老若男女に受け入れられる一般性を持っているか?などが評価のポイントになります。



2019年度

セールスポイント

3人組美少女アイドルグループの初ライブがクライマックスを迎えたとき、突然、足元の舞 台が割れて、龍のような巨大な生物が現れた!この生き物は地下に三万年くらい寝てい たが、うるさい歌に起こされた。巨大な龍は我慢できなくて、アミューズ・ミューズの3人を 殺すつもりだ。この時、ヒカルはアミューズ・ミューズのリーダーとして、メンバーを助けて、 巨龍と戦う。迫力を表現したくて、画面の真ん中に龍を描いて、ミリペンを使って長時間か けて目を描いている。龍の力も表現して、飛んでいる人たちをホワイトペンで描いた。画面 の左、ヒカルが龍と戦う姿を描いて、他のメンバーは逃げる様子を描いて、性格の違いを 表現した。主人公たちの舞台の下にファンを描いて、メンバーたちが愛されている様子を 描いた。

【問題文】3人組美少女アイドルグループ「アミューズ・ミューズ」の初ライブがクライマック スを迎えたとき、突然、足下の舞台が割れて巨大な龍が現れた!

> 「うるさい歌と踊りでわたしの眠りを邪魔しおって! 小娘ども、成敗してくれる!」 長いひげを振り回しながら襲ってくる龍に、会場は大パニック! リーダーのヒカル は、メンバーを助けながらステージから駆け下りた。

【要 件】〇このシーンの最後の部分を絵にしてください。

○ヒカルとアミューズ・ミューズのメンバーは3人とも必ず画面の中に全身を入れ てください。また「ライブ会場」という状況が一目でわかるように、必ず情景も描き 入れてください。

○〈登場人物〉

ヒカル・・・・16才女子高校生。アミューズ・ミューズのリーダー。活発な女の子。 アミューズ・・・・ミューズの他のメンバーは、自由に想像して描いてください。

○ドラマティックかつ、主人公たちが置かれた状況が一目でわかるイラストにする

○画用紙の縦置き/横置きは自由。

○必ずカラーで描くこと。



2018年度

セールスポイント

今回題材になったシーンはかなり迫力があるシーンだと思い、それを表現するために色々な 点で工夫をしました。まず画面を縦置にして、空間を表すために空中から見下ろすような構 図にしました。主人公以外の人物たちは全部グレーに近い色調で塗りました。それは固まっ て動いていない感じを表現したかったからです。キャラクターについても色々と考えました。 ツカサくんはこの非日常の場面を目にした恐怖と、逃げ出したい衝動がわかるように力を入 れて描きました。そして犬と謎の人物については、世界を破壊しようとしている悪魔としてデ ザインしました。犬のまわりにただよう不吉な雰囲気と、謎の人物の長い爪先がそれを表現 しています。最後にキャラクターの位置関係をわかりやすく表現するために、画面の一番前 にいる謎の人物を太い線で仕上げました。

【問題文】「おまえは特別な運命を背負っておる、この世界を救うという運命をな・・・」

通学途中の駅のホームで、突然ツカサは犬に呼び止められた。振り返ると、駅の ホームの他の人たちは、まるで彫像のように固まって動かない。動いているのはツ カサだけだ。ホームにいる犬は、さらにしゃべり続ける。

「だからわしは、おまえを殺す。世界を救われては困るのでな・・・・・」

犬が一声鳴くと空中から謎の人物が突然現れ、いきなりツカサに襲いかかった!

【要 件】○このシーンの最後の部分を絵にしてください。

○ツカサ、犬、謎の人物の全員を画面の中に入れてください。また「駅のホーム」と いう状況が一目でわかるように、必ず情景も描き入れてください。

○〈登場人物〉

ツカサ……16歳の男子高校生。体育が苦手のガリ勉タイプ

犬……・・犬種は自由

謎の人物…この人物は自由にキャラクターを想像して描いてください

○主人公と犬、謎の人物は、必ず全身の動きがわかるように描くこと。また、表情 がわかるように描くこと。

○ドラマティックかつ主人公たちが置かれた状況が一目でわかるイラストにする こと。